

広報かわにし

—人口の動き—
1月1日現在

男	5,919人
女	6,129人
計	12,048人
世帯数	2,570世帯

発行所 川西町役場 発行者 川西町 <町長 根津正三>
編集 川西町役場企画室 印刷所 白南風社 定価 1部5円



ジープ登場(ニッサン・パトロール D60型 4000CC 130馬力 定員8人)
災害復旧工事の現場巡回業務に使用するため購入したものであるが、冬期間は仙田地区の医療業務などで利用することになっている。

◆一月の行事

- 一日 元日
- 四日 官庁御用始め
- 五日 スキー協会役員会
- 六日 消防出発式
- 八日 教育委員会定例会
- 選挙管理委員会
- 十五日 成人の日
- 年賀はがきお年玉抽選会
- 十七日 スキー協会定期総会
- 十八日 町議会臨時会(十九日まで)
- 十九日 医療施設運営特別委員会
- 二十日 千手水道建設促進特別委員会
- 二十一日 (大寒)
- 二十三日 農業委員会
- 二十四日 全国学校給食週間はじまる

幼稚園児を募集

川西幼稚園は学校教育法によって幼児を教育する町立の幼稚園です。

就学前の一年間子どもたちをおあずかりして、いろいろな遊びのなかで音楽リズム、絵画制作、自然の観察、社会、言語、健康に関する指導を行なって健康でなかよく遊ぶことのできる良い性格を育てるのが目標です。

昭和三十七年四月二日から翌年四月一日までの間に生れ、千手小学校の通学区域内に住む幼児を対象に園児を募集いたします。ご希望のかたは教育委員会か、または役場の窓口にて入園願書の必要事項を記入し、月末まで役場の窓口か教育委員会のどちらかに提出してください。

保母試験

受験準備講習会

保母を志望する人は、保母としての基礎知識を学び、あわせて、保母試験を受験しやすくするために、県が主催するこの講習会を受けてください。

広報スポット

習会を受けてください。くわしくは社会課でおたずねください。

- ◎講習 二月五日より十日まで
- ◎場所 新潟市公会堂
- ◎受講料 五百円
- ◎申込期限 一月二十八日まで
- ◎寄付金の配分
町社会福祉協議会では、すでにこの欄でお知らせした中条秀雄さん、平野キイさんや故中務瑞法さんの香典がえしと、前歳は前歳ささんからの寄付金を次のとおり有効に使用させていただきますので、かきねてお返しします。

※香典がえし分
老人クラブ専用の湯のみ茶わん千二百個を購入して橋老友クラブはか町内十八の老人クラブに配分
※南雲さんよりの寄付金
バレー用のボール四十二個を購入、川西幼稚園、千手保育園、南原、上野、北田、木暮および中仙田の各保育園、千手子ども会の各施設にそれぞれ配分をいたしました。

町議会報告 一般会計一千二百六万四千円を補正

トップは農林水産業費

昭和四十二年最後の定例町議会は十二月二十日に招集された。会期は二日間、昭和四十一年度一般・特別各会計決算の認定のほか、昭和四十二年度一般会計・特別会計（国保事業勘定・施設勘定）の各補正が上程されたほか、農業委員の推薦などを含め十八の案件をスピード協議の結果、それぞれ認定、議決した。

今回の会期中、特に注目されたのは十人の議員から一般質問の通告があり、これに対して、町長から前向きな答弁があったことである。なお、条例、規約等の一部改正や廃止が六件もあった。

請願については、継続審査中の一件は常任委員長から審査結果の報告があり採択となった。

また、新規請願二件は常任委員会に上り継続審査とされた。

農業委員に 根津町長

昭和四十一年度各会計の決算は十二月十三、十四の両日監査委員の審査があり、その意見書を添えて提出された。

認定に先立ち、まず町長から総務説明があり、次いで収入役が「財政事情」の内容について説明を行った。

引き続き内山監査委員から決算意見書についての補足説明がなされたが、このなかで、国保施設勘定の累積赤字が二千百万もある

町議会十二月定例会で行なわれた一般質問のようについて、のちほど、特集号のなかでお知らせする予定です。

次に土木費の二百八十九万九千円、商工費二百六十四万七千円、教育費二百四十万四千円、総務費の二百九十九万八千円等であり、災害復旧費では工事中止分二百五十八万七千円の補正減をしているのも目だつた。

才入については、町税の自然増四百五十九万二千円、地方交付税九百六十六万三千円、国庫支出金百三十七万二千円、寄付金百五十七万七千円、繰入金二百七十三万五千円、町債二百五十万、臨時地方交付税百十萬円とブルドーザー修理期間中の稼働不能による使用料手数料百五十万円の減少などである。

国保会計

事業勘定では、特に目あたらしい高額の才入才出の補正はなく、才入で繰越金二百五十二万三千円、才出で予備費に百七十八千円が上たるもの。

施設勘定は、才入で国保診療報酬収入現年分増八十万、社保診療報酬収入現年分増七十三万五千円へき地直営診療施設運営費国庫補助金四十七万四千円など。

才出は薬品購入費二百八十七万九千円が最高で、入院患者の減少による器材材料不用込額減三十万四千円、給食用器具購入見込額減十一万四千円、器具購入見込額減一万円、千手診療所建物修繕費減十五万四千円であった。

字の廃止など 条例案の改廃

△ 稲作改善対策基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止

この条例は昭和四十二年三月二十九日に議決し、基金二百七十三万五千円が設置されたものであるが、その必要がなくなったので、廃りもどして元金利息とも各半協へ配分されるものである。

△ 税条例の一部改正
今回の改正は、障害者、寡婦、勤労学生等の控除額や個人の町民税の税額控除を条例にもうたつたものである。

△ 母子健康センター使用条例の一部改正
一月一日から入所料等をあらためるもの。(西ページ左欄下の記事を参照のこと。)

△ 非常勤公務員に対する災害補償関係規約改正
議会議員、教育委員、農業委員、その他の非常勤公務員が公務中災害にあつた場合、その補償の取り扱いに関する規約が改正され、奥の人等事務組合がこの事務を取り扱うことになった

△ 字の廃止
小字名は住所の表示や戸籍上の諸手続、また法人登記等にも必要でないばかりでなく、土地の申告登記に関する事務が簡素化され、行政上便利となり、土地所有者も好都合になるという理由で、昭和四十一年十月十四日認定に引き続き、旧千手鶴吉を含み上野、橋、仙田の各小字が廃止されることになった。

△ 中西町議会常任委員会及び特別委員会の条例改正
川西町役場課設置条例の改正による改廃各課・係の委員会所属の変更である。

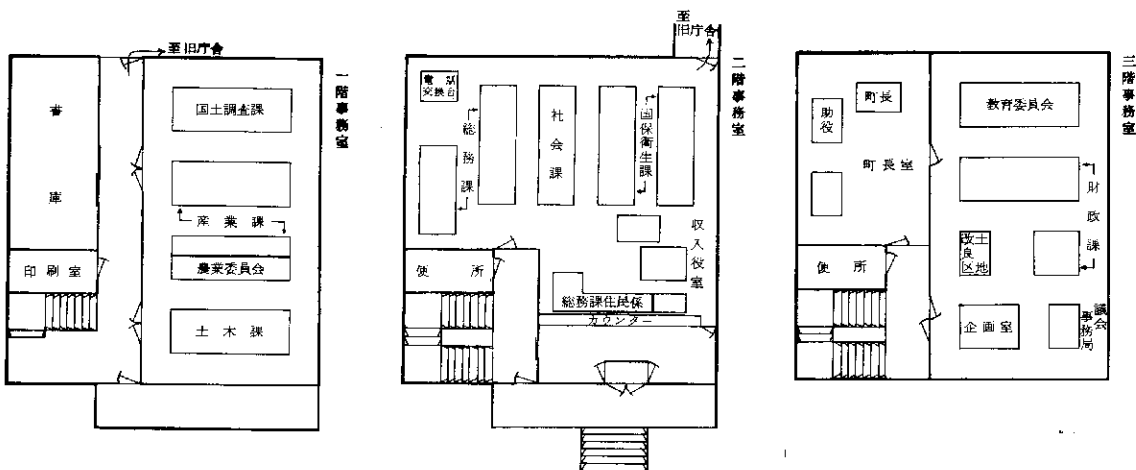
請願 二件

① 柳島農道開きく工事施行請願

② 栄護士の任用に関する請願
いずれも継続審査として常任委員会に付託

これまでとちがった呼び出し番号になったわけです。
(国保衛生課 29 の 2 議会事務局 29 の 3)

十二月の機構改革と同時に各課(室)の配置を一部変更しました。
あたらしい位置を下の配置図でお知らせします。役場にご用のあるときは注意して下さい。千手地区のかたが、有線放送を利用して役場に連絡するときも、国保衛生課と議会事務局が



小さな親切運動 会員を募集 します

町青年協では昨年七月以来「小さな親切」運動に協力しているがこの運動をさらに推進するため、各団体や、一般市民のみならず、呼びかけることになりました。

入会の場合、十人以上まとまれば地域、職場で責任者を決めて団体加入できますし、個人からの会員申し込みは町青年協が地域集団として加入してお手伝いいたします。

やろうと思えばだれでもできる親切、幣少価値ともいわれる心あたたまる小さな親切を社会のエッセツトとして明るく世の中をつくりたいものです。

会員は「小さな親切」八カ条をまもり、一歩から「小さな親切」実行者を養成し、推進し、実行者を増進して、を表明し、運動に協力することをなっています。

- 一、朝夕のあいさつをかからずしましょう。
- 二、はっきりした声で返事をしましょう。
- 三、他人からの親切を心から受け入れ「ありがとう」といいたしましょう。
- 四、人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」といいたしましょう。
- 五、紙くずなどやたらにすてないやうにしましょう。

- 六、電車やバスの中で老人や赤ちゃんといたおかあさんには席をゆずりましょう。
- 七、人が困っているのを見たら、手つたつてあげましょう。
- 八、他人のめいわくになることはやめましょう。

歳末たすけあい 募金結果

募金結果

年末をひかえ、恵まれない人たちに明るいお正月をプレゼントするため実施した「歳末たすけあい募金」の結果がまとまりました。

みなさんからの心のこもったご寄付は、町社会福祉協議会を通じて、保護世帯をはじめ対象者のかたがたに配分させていただきました。ご協力ほんとうにありがとうございます。

● 募金 一三九一円
寄付者(川西町青年学級・木島こども会・川西町役場青年婦人部・大久保正恵・高橋ツタ北村良二・高橋代利子・保坂國夫・ほか匿名氏)

● 川西町社会福祉協議会より
合計 八六三四一円
九九二五二円

● 募金の配当
● 生活保護世帯(四三世帯)
三九七四〇円

目標を達成

昨年十月一日、全国いっせいにしまつた赤い羽根共同募金については、いろいろご批判をいただきましたが、町民のみならずのあたたかい激励と理解ある協力によって、十月二十五日には早くも目標額を共同募金に完納することができました。

ご支援に感謝申し上げます、結果を

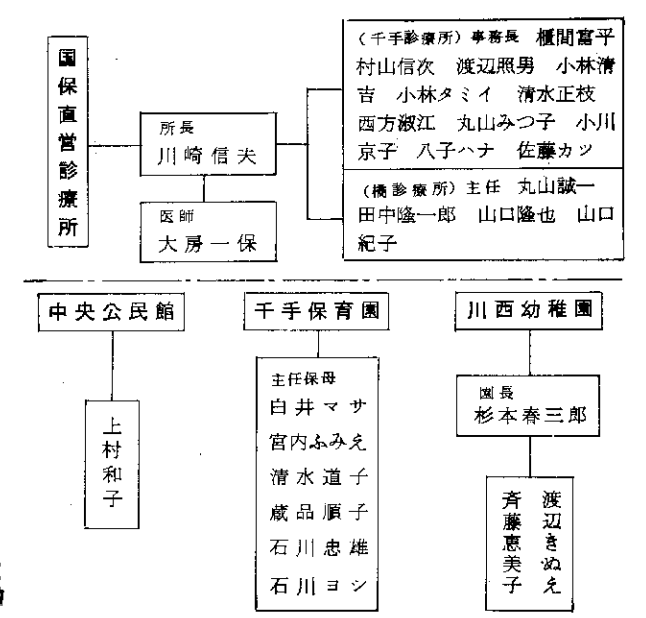
赤い羽根 共同募金

- 老人ホーム入所者(五人) 五〇〇円
 - 老人ホーム入所者(七人) 三五〇円
 - 老人ホーム要石荘 三〇〇円
 - 特別養護老人ホーム入所者(二人) 一〇〇円
 - 送金手数料ほか 二〇一二円
 - 精進者福祉施設入所者(一三人) 六五〇〇円
 - 児童福祉施設入所児童(四一五〇〇円)
 - 長期入院患者(八三人) 四一五〇〇円
 - 老人ホーム入所者(七人) 三五〇円
 - 老人ホーム要石荘 三〇〇円
 - 特別養護老人ホーム入所者(二人) 一〇〇円
 - 送金手数料ほか 二〇一二円
 - 精進者福祉施設入所者(一三人) 六五〇〇円
 - 児童福祉施設入所児童(四一五〇〇円)
 - 長期入院患者(八三人) 四一五〇〇円
- △川西町社会福祉協議会より
合計 二九三二〇四円

年頭の放言

本紙の初代編集長であったことに気をよくしていたが、部厚くなったその綴をめぐってはすかしくなった。三年間を担当してわすかに三十号、なのに、匿名編集長は六年六月で八十号になんなんとしていた。とうてい及ぶべくもない。名実ともに親しまれるものになった広報かわにし、それが、十二月の機構改革で企画室にムニ入りした。発刊以来ゆかりの深い北村主事に付き添われて、企画室といえは、町発展のための書写をまわす、みなさん百進の川西町はこうなるんですよ、というアドバルーンをかけたてくれるところ。陣容な

川西町職員表 - 出先機関 -



住民基本台帳の届出は正確に

第百十号でお知らせしたように、住民基本台帳法が昨年十一月十日から施行されました。

この新しい制度は、いままです所や世帯の変更にもなる届出等が、住民登録や国民健康保険、国民年金、米穀の配給、あるいは選挙権、学齢簿の関係といったぐあいに、それぞれ別個の届出をしてきたものを一本化したものです。

これによって、みなさんの手数がはぶけることにもなり、役場にとっても、別個の台帳を備えておかなければならなかったわずらわしさや、不合理が改められたわけです。

役場事務の合理化と住民サービスの強化というねらいにもとづいて、届出の正確さということが要求されてきます。

川西町でも、一月一日から届出用紙の様式を変更して、この制度を軌道にのせようとしています。

確実な届出をするため、次の点にご注意をお願いします。

- ① 住民関係の届出は、原則として一方所の窓口で一枚の届出書に関係事項を記入すればよいわけです。
- ② 届出は原則として本人が行ないます。
- ③ 届出に必要な書類は左の表のとおりです。

届出項目	届出期限など	提出(示)する書類、通帳、証書など(○印)			その他	摘要
		米穀購入通帳	国保被保険者証	国民年金金手帳		
出生届	出生の日から14日以内	○	○	○	母子手帳	住所の変更の人がいる場合は転入(届)届を一併して下さい 前住所からの転出(証明書・選挙証明書(20才以上))
死亡届	死亡の事実を知った日から7日以内	○	○	○	福祉年金	
婚姻届	なし(届出により効力発生)	○	○	○		
転入届	転入した日から14日以内	○	○	○		
転居届	転居した日から14日以内	○	○	○		
転出届	あらかじめ転出予定年月日を届出る	○	○	○		
変更届(世帯主、氏名変更など)	変更のあった日から14日以内	○	○	○		

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

渡貫 孝美 力夫二女新町新田
中西 仙武 武博長男 高原田
江口美代子 徳一長女 小口倉
沼尾 三男 満 二男 大白倉
小林 幹夫 誠治長男 元 町
江口ゆかり 定一三女 小白倉

たかさこ—円満に

新太郎 野上 忠義 上町
新太郎 渡辺 勝代 十日町から
新太郎 高橋 登六 中仙田
新太郎 茂野 夕力 藤沢から
新太郎 丸山 弓子 十日町から

新太郎 大嶋 恒男 新町新田
新太郎 榎岡 春代 伊友から
新太郎 羽鳥 貞雄 木落
新太郎 羽鳥 イツ 木落から
新太郎 太田 光之 中
新太郎 清水 せつ 木島から
新太郎 小林 源男 中仙田
新太郎 根岸 桂子 横浜市から
新太郎 渡貫 榮 新町新田
新太郎 小林スミ子 中屋敷から
新太郎 上村 俊平 元町
新太郎 丸山 弓子 十日町から

いづれの場合も印鑑をご持参ください。

戸籍関係の手数を改訂

戸籍関係の証明・閲覧の手数料が一月一日から次のように改訂になりました。

◎戸籍謄抄本証明手数料

新太郎 小川 寅三 越ヶ沢
新太郎 小川 榮子 越ヶ沢から

昇天—ごめい福を祈る

村越 菊蔵 野口 八九
根津フサエ 上野 四三
野上 門平 発電所通 四四
齊木 ハル 高倉 五九
高橋 ハナ 田戸 八〇
中條 クヨ 岩瀬 七三
大井 昭一 寺尾 三二
増田 トク 室島 六七

保健婦だより

血圧とは、心臓から血管に押し出される血液の圧力です。血圧を測定するとき、最高・最低などいいますが、最高血圧と低いのは心臓の収縮期の圧力(ポンプ作用の大きさ)だし、最低血圧とは拡張期の圧力(血管の弾力性)で、血圧が最も減少したときを示します。

高血圧のかたが「すこし酒でもひかえようか。一程度の注意しかなさらないのは大いに危険で、高血圧と診断されたら、一生、治療を続けるのだ」という気持が大切だということを覚えておいてください。

血圧は、年とともに増加してゆきますが、一般にいわれている自分の年齢に九十くわえた数が正常だというのは正しくありません。

① 塩辛い食物をへらすこと
② 動物性の脂肪はさけて、新鮮な野菜や果物を多く、海藻類もとりよつとめる。
③ 便通は毎日一回あるように習慣づける。
④ 睡眠をじゅうぶにとり、なるべく横になるチャンスをつとめ、気分を静め、激務をさけて、生活様式を規則正しくする。

つまり、高血圧のかたはタツプリ休養をとって、安静と摂生を守らなければなりません。冬の寒い時期には、血管が収縮して脈卒中のおこる場合は夏の五倍位ですから、冷えることも禁物です。

業務分担の変更

保健婦業務分担が変更になりましたのでお知らせします。

上野・橘地区を受け持っていた高橋が仙田に転任することになりました。上野・橘地区は関口保健婦が担当いたします。

千手地区はいままでどおり和田保健婦です。

今月の相談日
橘地区 十九日午後一時三十分

母子健康センター

これまで、入所料一日二百五十円・給食料一日三百五十円・特別入所料(出産前)一日五百円・(出産後)一日六百円、であったのですが、入所料は給食・寝具も含めて一日七百三十円に、特別入所料も給食・寝具を含めて一律に一日七百三十円になりました。この改訂も一月一日からです。

かわにし俳壇

上野 富井貞生
石塚に沿ふて存影冬日射す
霜解の道急ぎて汗ばなし
発電所通 小川 越人
小さなることのまたよし福寿草
景気よく転がし売りぬ福達磨
和歌山にて 金子 洋石
雪深き雨に生れて春を待つ
高倉 齊本 金峰
年の瀬の心急ぎつゝ真綿繰る
小白倉 田中 翠敬
雪冠る巨杉立ちし寒の月
大倉 中條 鉄女
挿言葉連らね残して冬迎ふ
中屋敷 小林 伊志子
門松に若雪ありし初詣